

第65回国民体育大会ハンドボール競技会

ハンドボール 戦評報告書 No.35

競技日	10月2日土曜日		試合番号	E-ソ	
種別	少年男子	準々決勝	会場	香取市民体育館	
記載者氏名	折本典代		送信者サイン	折本	
送信	平成22年10月 2日 16時 45分		送信		
原本部送信	平成22年	月 日 時 分	送信者	高野芳智	



5 役 千葉県				香川県		得点チェック欄	
20	10	前半	13	36	前半	<input checked="" type="checkbox"/>	
	10	後半	23		後半	<input checked="" type="checkbox"/>	
		第1延長前半			第1延長	<input type="checkbox"/>	
		第1延長後半			第2延長	<input type="checkbox"/>	
		第2延長前半			7mTC	<input type="checkbox"/>	
		第2延長後半			合計点	<input checked="" type="checkbox"/>	
		7mTC			送信OK	<input type="checkbox"/>	

戦評	戦評委員氏名	折本典代
<p>香川県は、攻撃的な攻守を緩める事なく発揮し続けて、シュートチャンスを作り、確実に得点を重ね、ゲームの流れを千葉県に渡さぬまま、36対20で勝利した。1番ゴールキーパー村上の再三にわたる好セーブも光った。</p> <p>前半開始早々に、香川県7mローを得て、これをまろり決めると、4連続で得点したところで、千葉県は堪らずチームタイムをとる。千葉県は、5番藤本の得点からリズムを掴み、13分同点に追いつくも、香川県福内海の1対1からのシュート等で3点リードで前半を終える。</p> <p>後半リズムをつかみ始めた千葉県は、10番山本の得点で追いつける。対する香川県は、スピードが落ちずに攻め続け、8番長谷からのパスやシュートで得点を重ねていき、20分には、27対17と10点リードとなる。</p> <p>千葉県は、1番ゴールキーパー伊藤の好セーブで、追い上げムードを作るも、香川県のスピードあるオフェンスを防ぐ事ができなかった。</p>		

